

「自立のまちづくりに向けた住民懇談会」を開催

自立推進計画について説明

平成16年12月に設立された自立推進委員会では、およそ1年をかけて、町が行っている事務事業全般についての見直しをしてきました。また、厳しい財政事情の中、今後町が重点的に取り組んでいく事業についても方向が確認されました。

町では事務事業の見直しと重点事業をあわせて「南木曾町自立推進計画」としてまとめ、2月13日から28日にかけて開催した住民懇談会で、計画概要の説明を行いました。

計画では、町が自立をしていくための基本方針を「住民との協働」「行財政改革の推進」「自立に向けた施策の方向と重点事業」の3つの柱でうたっています。特に住民との協働では、現在町内7地域で組織されている地域振興協議会を再構築し、地域づくりの中心となる組織（協働の推進役）としていく方針です。また、行財政改革においては、今後も引き続き経費の節減に努め、平成22年度から安定した財政運営が可能となることを目指しています。

懇談会へは町内7地区から335人の皆さんが参加され、計画に対して多くの貴重なご意見をいただきました。今後は、この計画を基本として「協働で笑顔こぼれるまちづくり」をモットーに自立のまちづくりに向けた取り組みを進めます。

住民懇談会参加者数

開催日	開催地区	参加者数
2月13日	広瀬	23人
2月15日	蘭	57人
2月17日	妻籠	36人
2月21日	三留野	72人
2月22日	田立	81人
2月24日	北部	40人
2月28日	与川	26人
合計		335人

住民懇談会では、自立推進計画の説明にあわせて、小学校の統合とケーブルテレビ整備事業の現在の状況について説明を行いました。

小学校の統合について

小学校の統合については、昨年12月の議会定例会において、「平成19年4月1日に現在の3校を1校に統合する」ことが決定されました。

現在、「小学校の統合に関する審査研究委員会」に設けられた5つの班（統合準備班・バス通学班・学童保育班・活用班・児童地域班）により、統合の様々な課題についての協議が進められています。中でも、住民の皆さんの関心が高いバス通学の問題については、学校運営や児童・保護者の利便性などいろいろな視点から、路線やダイヤについて調査研究をしています。

今後は、懇談会でいただいたご意見等を踏

まえて、審査研究委員会でも十分な協議を行い、来年4月の統合に向けて準備を進めていきます。

ケーブルテレビ整備事業について

木曾広域連合による郡内のケーブルテレビ網の整備事業が始まり、南木曾町においても平成19年2月の完成を目指して、工事が進められることとなりました。

懇談会では、ケーブルテレビ網を使ったサービス内容や利用料金等に対して、住民の皆さんから高い関心が寄せられました。

南木曾町での工事開始は、今年の秋頃になる見込みですが、工事の詳細が決まった時点で、あらためて住民説明会を開催する予定です。



住民懇談会（田立地区）